

取組と目標に対する自己評価シート

年度	令和元年度
----	-------

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

後期（実績評価）

実施内容
<ul style="list-style-type: none">・エリアサポーター養成講座の実施 令和元年8月19日～10月7日 計5回 受講者数（エリアサポーターに登録された方）20名・エリアサポーターポイント事業 計94名の方へ活動ポイントに対して商品券を配布した
自己評価結果【○】
<ul style="list-style-type: none">・令和元年度のエリアサポーターの受講者数は目標を上回った。計148名。・エリアサポーターは6地区に分かれ活動しているが、それぞれの地区で自主的に特徴ある活動がなされている。サロン活動や介護予防体操の実施にとどまらず、介護施設での体操、療育施設の子どもと達との交流、中学生と一緒に見守りの実施など、地域の方との交流が広がっている。
課題と対応策
<p>【評価時点での課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・エリアサポーターの平均年齢は70歳を超えており、若い世代の方の担い手が不足している。 <p>【課題に対する改善策】</p> <ul style="list-style-type: none">・若い世代の方へエリアサポーターの活動を周知し、関心をもってもらう。・地元企業へ活動を周知し、4企業6名のサポーターが誕生した。 <p>【次年度への取組の変更点】</p> <ul style="list-style-type: none">・今後も地元企業へ活動を周知するとともに、どのように地域の高齢者を見守っていくか一緒に考える機会をもつ。・エリアサポーター養成講座は今まで日中に開催していたが、働いている方も参加しやすい日程を検討する。